

2020年度スーパーグローバルハイスクール  
WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業  
連絡協議会

WWL採択機関取組紹介  
～コロナ禍における新たな学びのプラットフォーム構築～

## 大阪府立北野高等学校

大阪府立北野高等学校 校長 萩原 英治

大阪府教育庁 指導主事 瓜生 彩子

# 1 新型コロナウイルス拡大における本校の対応

令和2年2月 海外研修（豪州、台湾）中止

令和2年3月 臨時休業

→ 校長より「普段できないことをやってみよう」

令和2年4月～5月 臨時休業延長

→ Edmodoでオンライン教育開始

「課題が降ってきた！」

令和2年6月 分散登校開始

令和2年7月～ 学校再開 補充で土曜隔週授業

現在 北野の教育活動戻る。行事も必ず実施

## 2 新型コロナウイルス拡大における本校の対応

新型コロナウイルスによるWWL事業の見直し

⇒ カリキュラムマネジメントの考え方を微修正

- 本校WWLの理念は変えず、生徒の課題研究（WWLグローバル探究）をより厚みのあるものにしてしよう！
- 海外研修代替策として、海外から来ている国内の留学生を研究のTAとして活用する。

## 2 新型コロナウイルス拡大における本校の対応

研修名：WWL生徒向けグローバルリーダー養成  
英語集中講座

参加生徒：2年生WWLコース生 61名  
(2年生WWLコース生全員が対象)

研修形態：国内の大学・大学院に在籍している  
留学生とともに、本校のWWLテーマで  
ある「健康・医療」「幸福」に関し、  
自分たちの課題研究を深める

日程：7/23～7/25全日+8/1午後

# 1 新型コロナウイルス拡大における本校の対応



# 1 新型コロナウイルス拡大における本校の対応

アンケート結果：

Q. 留学生との様々な活動を通して知識が増え、新しい知見を得ることができましたか

とてもそう思う／そう思う **93%**

Q. グループディスカッションで健康・医療・幸福に関わる世界及び日本の問題について知識を深めることができましたか

とてもそう思う／そう思う **89%**

Q. 探究活動を通して自分たちのグループの課題研究をより充実して進めることができましたか

とてもそう思う／そう思う **84%**

# 1 新型コロナウイルス拡大における本校の対応

次年度に向けて

現1年生は春の海外研修はせず、国内研修とする。

海外の学生との交流はオンラインでの交流を予定。

夏の海外研修は今のところ実施予定。

## 2 新型コロナウイルス拡大における本事業の取組み

### 大学教育の先取り履修の実施体制

オンラインによる遠隔指導・学校訪問を通じて課題研究の指導

Slackを活用し、指導の経過を遠隔から共有



オンラインによる大学教授の指導



Slackによる指導経過の共有

### 3 コロナ禍での国際教育

(当初の計画) 拠点校・国内連携校における海外研修

- 課題研究の課題に関して海外の大学生とディスカッションを行うプログラム
- 国内研修を実施

(当初の計画) ドイツ人工知能研究所訪問

- 同研究所とオンライン交流
  - ・生徒発表をオンデマンドで配信
  - ・時間を設定してリアルタイムで交流

### 3 コロナ禍での国際教育

#### 高校生国際会議等のオンラインでの開催

① 対象生徒：拠点校・連携校の生徒100名  
海外の高校生20名

② 実施日：令和2年12月26日（土）

③ 内容

事業拠点校と連携校の生徒がオンラインで海外（マレーシア、インドネシア、インド、ベトナム等）の高校生と「健康・医療、幸福」に関する課題解決の方策を提言

## 4 今後の課題

より高度な内容を学習できる環境整備

オンラインでより高度な学びを提供するための  
システム構築

オンライン上での成果の共有  
(講義ビデオのウェブページ掲載など)

海外研究機関等との連携強化